

母恥秘虫

～息子に
犯されて～

天馬ふえみお

ゲネシス

成年
コミック



天馬ふえみお

母 恥 虫

～息子に
犯されて～



目次

【第1話】……005

【第2話】……027

【第3話】……051

【第4話】……071

【第5話】……093

【第6話】……113

【第7話】……133

【第8話】……153

【最終話】……173

母恥蜜
チハミツ



それを使つ立場に
なつていた



今日は
このくらいに
しといて
あげます



お仕置きの
後はなんて
言うんだ
っけ？



づう…

ありがとう
……ござ……
いました



もう二度と嘘^{うそ}ついちや
駄目よ？

ホラ
泣かないの



うう……
だってエーッ

ん
ん

もう♡
男の子でしょ



女将さん
旦那さ…じゃなくて
板長が呼びです

あいば
相羽さまのお見送りを
一緒にして
ほしいと……

風太は戻って
お勉強して
なさい

ママは常連の
お客さまに
ご挨拶して
きます

本日は
ありがとう
ございました

また
ご来店に
お願いします

あんでいさわ
私は安出井佐和……

曾祖父の代から続く
この料亭の女将だ









アザにはなって
なさそう……



本当に
すまなかった
…佐和……

あなた
貴方？

あ
ひ

ちよっ…

や…だあ…

何年ぶり
だろう…

夫が求めてくる
なんて…!!

き
ゃ
あ
ん

ハ
ッ

ハ
ッ

いや…

こんな格好
……

恥ずか…し…





寝室へ
行きましょう

ちゃんと……
お布団を敷いて
から……ね♡

板前だった主人は
料亭の跡継ぎ娘で
ある私の元へ
婿入りした——

以来15年間の
結婚生活の
中で夫が
これほどまでに
昂^{たか}ぶりを露^{あらわ}わに
したことは……

私の記憶には
なかった

貴……方

明かりを消して
くださいますか……

スル
スル



寡黙で控えめな
主人との夫婦生活は
平穏で淡泊だった

今まで
それに不満を
感じたことなど
なかったの
だけ……

だけ……

あ……

ちゅ……

あ……

は……

は……



夫の猛々しい姿に胸の昂ぶりを
覚える自分がいた――



ああ……
すごく……
硬いのが……
当たってる……

ズ



主人の腿が

尻に当たる
たびに……



さつき
叩かれた
所が……
ジンジン
熱くなる



貴方ア
……
もつ……と

もっど……

もっど私を
…^{なぶ}覇^はって
っ!!



ああ…
もっと…

私ったら

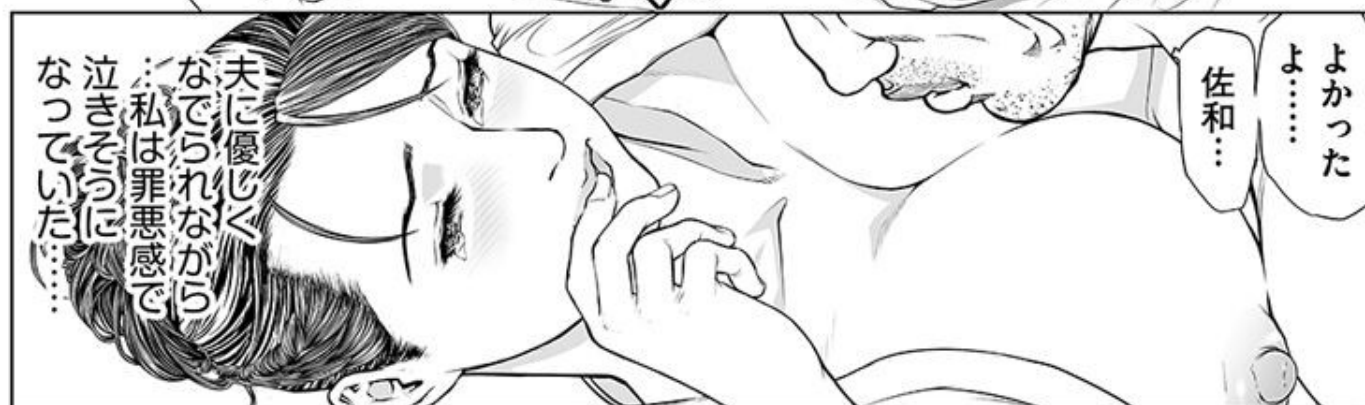
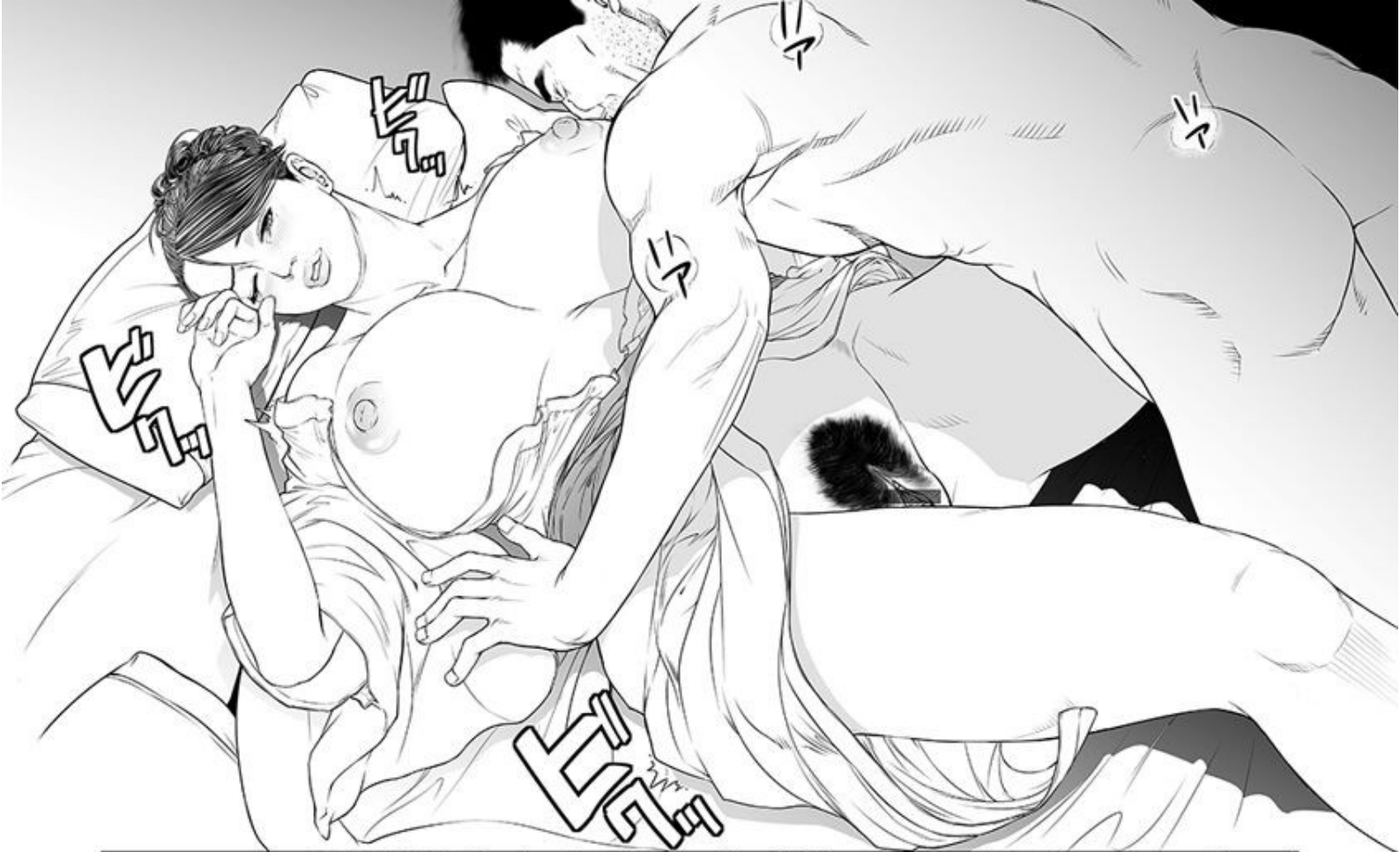
なんて
妄想を
—っ!?

ああ…
駄目エ
止まら…
ない…っ

夫からの凌辱を
想像しながら……

イッてしまっなんて……







Ver.1



長らく忘れていた
あの痛み……



こんな形で……

思い出す
なんて――



はっ

おっ



スルスル……

淫らな自身を
罰するために……
私はその夜……

一心不乱に……

ごめん
なさいっ
!!

許して

しゃもじを
振るった

ごめん
なさい
お母さま





電源入れてソフト起動
すればすぐTV通話
できるように設定
してあるから……
父さん

すまん

ご家族の方の
見送りはココまでに
してください

安出井
さん……

初めての入院は
不安でしょうが……
私たち看護師が
しっかりサポート
しますから

料亭の方は私たちに
任せてゆつくり養生
してください……貴方
あなた

たかが3日の検査入院で
大げさだよ

病院のスタッフの方々はウチの料亭の常連さまだし信用して大丈夫だろうけど……

大丈夫ですよ
女将さん

でも……
夫の体調の異変に
気づけなかったことは
妻として責任を
感じている

【第2話】

加賀美総合病院

加賀美総合病院

理由は明白だ……
最後に夫と肌を
合わせたのは
もう2年も前
……



「ん...」

「ん...」

2年前の
あの夜
私は...

主人に優しく
抱かれながら
.....

心の中では
激しく凌辱
されることを
望み……

その妄想の中
果ててしまった

あの夜以来……
私は後ろめたさから
夫との触れ合いに
消極的に
なっていました

決して夫婦愛が冷めた
わけではないが……

触れ合いが
なければ……
夫の体の変化に
気づける
ハズもない



その晩は久々に夫と
長く話した……

思えば言葉の
コミュニケーションも
最近足りてなかった
かもしれない――



母さん
僕もう寝るね

ふあ……
そうね……もう
遅いものね

安出井さん
就寝の時間
ですよ

すみま
せんっ
看護師さん

じゃあ
もう切るよ
佐和

おやすみ
なさい……
貴方

ええと閉じる
のはコレかな？



よし
閉じた

あら？
普通にまだ
画面見えてるけど
コレでいいの
かしら？

パソコンは
よくわから
ないわねえ

さて……
寝るか

え？
って……

ちよつとオっ！
今はふたりきり
なのよ♡

なんのために
私が手を回して

この最上階の
角の個室に
和ちゃんを
入院させたと
思ってるのオ
？



周りの部屋も
下の部屋も……
今日はだれも
いないんだから♪



おとなしく
寝かせたり
すると思う
〜っ？

お...いい...
ヤバいって

そう言い
ながらも
ココは...

すごく硬い
じゃん♡

私は
パソコンの前で
ただぼうぜんと
していた...

夫の浮気...

本来はその
事実からこそ
衝撃を受ける
べきなのだが...

私はただただ...

ふたりの行為に
目を奪われて
いた



奥さんは
こんなこと
してくれない
でしょ♪

フフ…♡

信じられない
…互いの性器を
舐め合う
なんて——っ!!



当たり
前だろ
……

「フェラチオ」
なんて……
言葉の意味すら
知らないさ○

フエラ、
という言葉は
知っていた

フエラ
チオお

子どものころ
公園で拾った
いかがわしい
マンガ本で
読んだから――

母に見つかり
こっぴどく仕置き
されたが、私の
中で強く印象に
残っていたそれを

マンガの中の
「ファンタジー」
だと思っていた
……

その行為を
――



主人と愛人が
当たり前の
ようにしてる
なんて——っ!!!



フフ
もう和ちゃんも
ガマンできなさ
そうね♡

オイ
……
ココで本当に
挿入する
のか？

らいじよ
くぶよ

この病棟の
今夜の夜勤は……

私だけ
だもの
~~~~♡

ぐおんぐん

ズンズンズン

女性が上に  
なあって動く  
なんて……

こんな……っ  
交わりの仕方  
があるなんて  
っ

おあん♡  
す……い……  
いきなり  
奥に……当た……

はっ♡

ん♡

ズズズ

あご

バカっ……  
声がデカ  
いって……





本当に  
悪い娘  
だ

ん

ん

ん

あら

乳首  
つねっ  
たら...

ん

あは

本当にドM  
だなア♪

ち…がう  
もん…っ

和ちゃんがドSだから  
…合わせてあげてる  
ただだもん…っ

あ…あ…あ





今まで  
見たこともない  
夫の貌……

こんな  
生き生きした  
姿……  
初めて——っ



それとも……  
羨望——!?



音が響くぞ  
……ヤバイって

お尻をもっと  
叩いてエ♡



嫉妬……?

私がずっと  
夫にされたいと  
望んでた  
ことを……  
あのひと  
主人は……

こんな  
……  
屈辱って  
!!

愛人と……  
している

はん

あゝ







駄目エ...  
指が...  
止まらない

らめえ  
もう...  
イキそ...

ん

はん

ぬちゅ

さ

駄…目エ

イ…ク  
…っ…





絶頂の後に  
襲って  
きたのは  
怒りでも  
悲しみでも  
なく……

ハ

ハ

強烈な  
自己嫌悪  
だった

ア



亡き母が私をお仕置きするのに  
使ってた古いしゃもじ……

やがて私が息子の仕置きに  
使うようになったが最近  
風太をじかるとも少なくな  
った

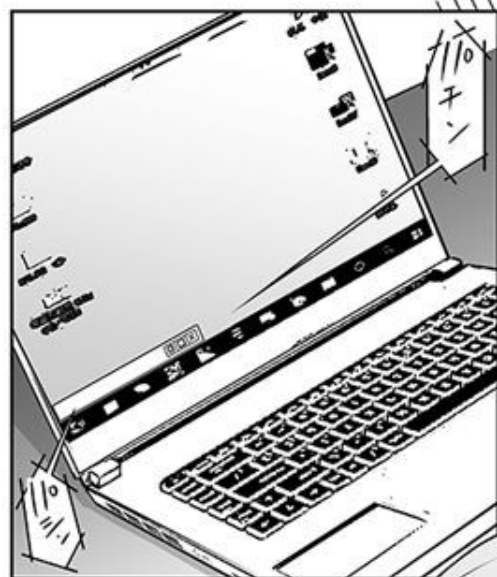
だから  
今は

修道女が  
煩惱を押し  
殺すために  
自分で自分  
に鞭をふる  
ように……

はっ

私も  
ときおり……

しゃもじを  
振るっのだ



自らを  
戒めるために  
!!

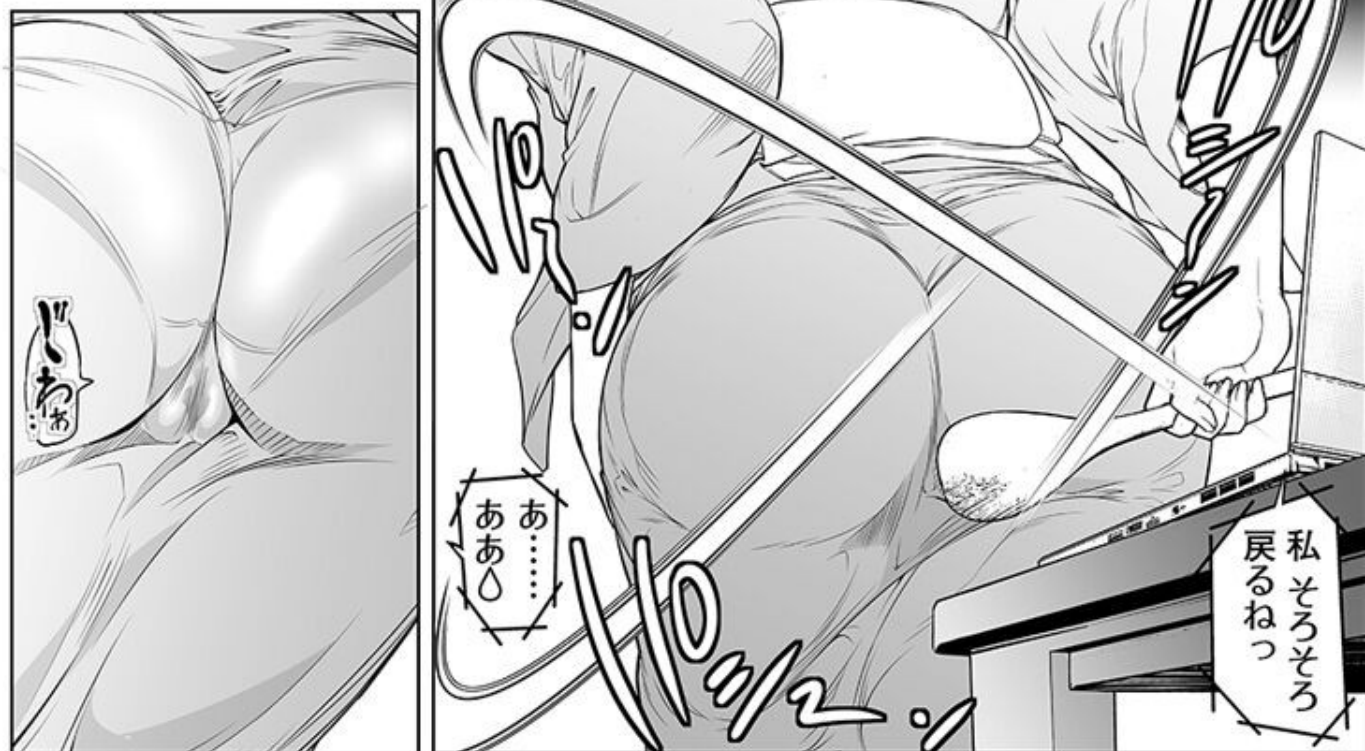


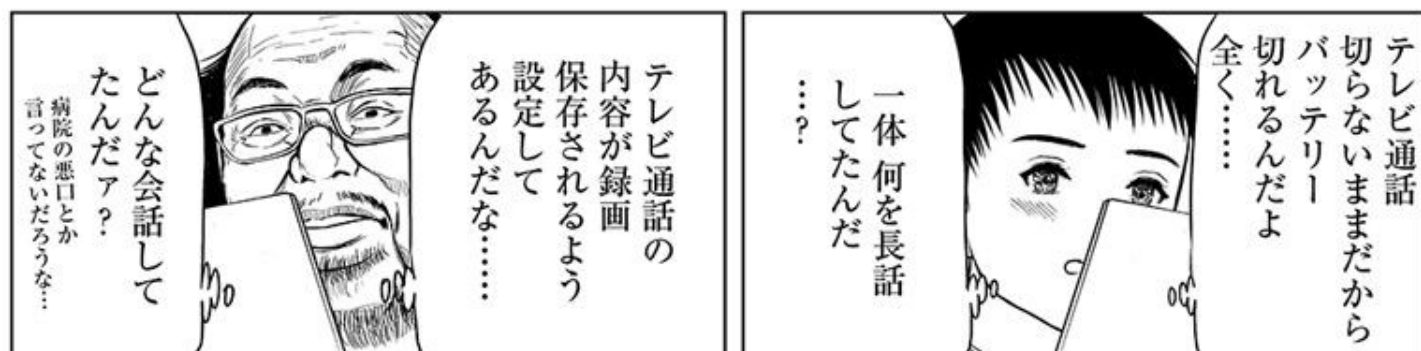
ねエかすかに  
パチンパチンって  
聞こえるけど  
なんの音...?  
ラップ音?

さあ...  
どこで  
鳴ってん  
だろ...

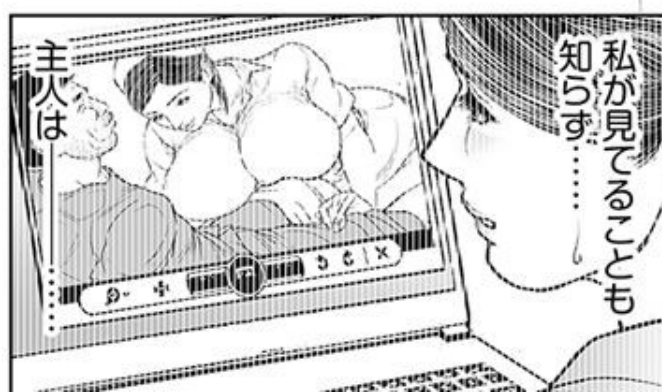












## 【第3話】



愛人の看護師と  
情事を始めたの  
だ

だが何より  
シヨックだった  
のは

主人が浮気した  
ことじゃなかった  
……

それを見て  
あろうこと  
か……  
興奮している  
自分が  
いたこと  
だ





調べてみたら  
TV通話中の画面が  
自動で保存される  
ようになってました♪

ひょっとしたら  
女将さんの方の  
PCも同じ設定に  
なってるんじや  
ないかと思って…

ああやっぱり  
そうだ♪

昨夜女将さんが  
見た映像……  
しっかり保存  
されてましたよ♪

いやあショック  
だったでしょう  
……

こんな場面を  
目の当たりした  
んだから♡

実は今日は……  
女将さんの  
精神状態が  
心配で訪ねた  
んですよ



医者として私が  
しっかりケア  
しますから♡

先生!?

何をっ…

放…して

わかるんです  
よォ私には……  
女将さんの中の  
雌が爆発寸前  
なのが♪

乳房が  
こんなに  
張ってエ♡  
旦那さんの  
SEXも相当  
ごぶさたなん  
でしょ？

放…し…

いやあ

んん

ひと舐め  
しただけで  
この反応…  
乳首も  
コリコリだ…

どうして  
わか…

って…

そんなこと  
ありませ  
…

んん

んん

れろ





違っ

ムニ

くく……  
カラダは  
正直です  
なア~~~~



旦那さんがあのとおり  
浮気してるんだから  
……………

女将さん  
だって…

ねエ?

ふざけ  
…ない  
…でエ

たとえ  
主人が私を  
裏切っても  
……………

私は主人を  
裏切ったり  
なんかア  
〜〜っ!!

あ

大声で人を  
呼びますよ  
!!

人を  
…っ

コレを…まずは  
黙って見てください…

そんな…私が  
嫌がる女性を  
無理やり  
犯す卑劣漢と  
お思いなの  
ですか!?

ええっ!? じゃ  
ありません!!  
レイプ  
強姦で訴えられ  
たいんですか!?

ええっ!?





嫌ア

あーん  
いーい？

あーん

TV通信が  
OFFってるか  
確認もせずに  
情事に及ぶなんて  
ね~~~~~っ♪

夫婦そろってPC  
に疎すぎですな

!? 舐

どこを  
.....

おとなしく  
してくだ  
さい♪

オナニー動画を  
バラまかれたく  
ないでしょ  
~~~~~？

言うこときけば
ちゃんど動画は
削除してあげます
から





やめ...

汚...い

んはあ

野太く生ぬ温い
舌が生物の
ように膣内で
暴れ回る
.....

んが
んが



嫌

あ

生まれて初めて
味わった...

おぞましい
感覚
——
っ!!

んが







獣による凌辱
なのだから
!!

ただ目を瞑り……
この苦痛が
終わるのを
待つのみ——っ









やはりコレが
女将さんの
弱点ですか
~~~~~♡

ほお~~~~  
頑なに声を  
出さずにいた  
女将さんが……

あゝ

あゝ  
あゝ

あゝ  
あゝ



あゝ  
あゝ

しやもじの一振り<sup>ひとふり</sup>で  
この反応……

はっ

いっ

尻叩くたびに  
女将さんの  
オメコがギユウ  
ギユウ締まる  
もんやから……

このまま射精で  
まいそうですわ♡

それは  
……っ

目エ……

駄っ……

はぁん



なか  
なか  
膣内は駄…

それは

っ

それまで  
味わったことも  
ないような  
絶頂感  
だった…



to be continued



オラア素直に  
こづかい出せよ  
ガキイ

本当に……  
持ってない  
で……す

おやめ  
なさい!!

なんだよ  
オバハン

子ども相手に  
恥ずかしく  
ないんですか

……  
わかった……

んだよ  
じゃあアンタが  
代わりに払うか  
!?

カラダで  
払うんでも  
いいぞ♡

スル  
スル

【第4話】



もう2度と  
カッアゲなんか  
しないこと!!  
いいですね

はいいっ





ママあ  
~~~~

怖かった？
もう変なところ
寄り道しちゃ
駄目よ？

嘘つきは泥棒の
始まりとママ
いつも言ってる
でしょう!?

ごめん
なさいっ

まっすぐ帰るって
言ったのにママに
嘘^{うそ}ついてえ……
戻ったらペンペン
ですよ

もう嘘
つかない
からア

強く優しく……
そして
鬼のように
厳しかった
ママだけど……

許して
ママア





先日はずい分な
乱れようで……
そろそろ
恋しくなって
きたんじゃない
ですかあ…？

ワシの
ムスコの
ことも♡

ふざけ
ないで
!!

オ

ドサ

あんな
おぞましい体験…

アレが最初で
最後です!!





お目覚め
ですか?

クク

はっ...
コレ...

まともな用が
ないのなら
帰ります

二度と連絡
しないでく
ださい!

!!

医療用麻酔を
少々吸っただけ
だから安心して
ください♪私
医者ですから♡

医者がこんな
卑怯なマネっ…
最低です

クク…

女将さんだって
うすうす
わかってた
ハズでしょ

診療時間後の
病院長室に
呼ばれた時点で
こうなるって
ことは—♡



早速目が
トロロンと
してエ〜

女将さんの
カラダは…

実に正直
ですな
~~~~♡







私は…そんな  
じゃ…っ!!

毛むくじやらの  
気持ち悪い  
手を……  
放してエ!!

強がり  
言っても

本当は  
欲しいん  
でしょ?!

ワシの  
チンポ  
が♡

嫌っ…

おどましいっ



そのおどましい  
チンポで感じて  
しまうのが……

ドMなん  
ですよ♡

オ

どうせ女将  
さんもすぐ  
自分から  
腰振るよう  
になります  
よ〜♡

だっ……  
誰が……

そんな……  
はしたない  
真似——っ

あ

ん

ん





ぶへへへ  
尻の穴は  
お嫌いでは  
かア?



こんなトコ  
触られるのが  
好きな人  
なんて  
いるわけ…っ



じゃあ……  
やはり  
こっちの方が  
好き  
ですかナァ



嫌ア

どこを  
さわっ…

ん？  
!? ろ

ほうら  
腰を  
くねらせ  
始めた♪

やはり尻叩きが  
一番尻が  
跳ねますなア♪

あまり激しく  
動くと指が  
どんどん……

肛門の  
奥まで  
入って  
いきます  
よォ♡

嫌



あんまり  
激しい  
腰遣い  
だから…

このまま膣内で  
イってしまい  
そうですわ！

待って!!

それは…  
駄目エ!!

嫌ア

な  
か  
膣内は…

駄目エエ

ずちゅ

このカラダ  
は——っ!!

女将さんの  
——!!

私知ってるん  
ですよ?  
なにしろ医者  
ですから

ククク  
…♪



いから  
なかだし  
膣内射精  
しても  
妊娠しない  
って—♡

ビュッ



なぜ…

そのことを  
…知っ…



そうそう…息子さんについて話つてのはこのことだったんですよオ♡

私…婦人科にある  
古いカルテを  
見たんです

貴方は  
抗精子抗体症  
…つまり

かほ

先天性の  
不妊症  
—!!

お







院長室



いったい……  
中で何をして  
るんだ——？



ママが病院の裏口に  
消えてからもう  
30分はたつ……



to be continued





クク  
ロウを垂らされる  
ほどに愛液が  
滴り落ちて  
きますす

正に真性の  
ドM♡

ビクッ

ビクッ

我々は最高の  
SEXパートナーに  
なりえそうです  
なア~~~~♪





…今から風太くん  
に電話しましょうか  
ねエ…「君はお母さんと  
血がつながって  
ない」って……



ま……っ  
待ってっ！

待って……くだ  
さい……



それだけは……  
やめ……て……



まったく  
……

ちよいちよい奴隷  
としての自覚を  
忘れるようですなア



歯を立てないで  
くださいねエ？  
もし立てたら……

また麻酔  
スプレーで  
体の自由奪っちゃい  
ますよォ！

で…風太くんの  
本当の母親は  
誰なんですか？

風太は…  
私の子  
です!!

……  
やっぱ風太くんに  
電話しようかな  
~~~~~

それは…
待って!!

風太は主人の
連れ子です…
相手が結婚や
育児を嫌がった
ので主人が
引き取ったと…

その相手のことは
よく知りません
でも…私は…

実の子
だと
思…

要
するに
!







ぐっ…

とつとつ
犯りな
さい…

この…
ゲスな
男に…

普通の
夫婦のように

もにゅ

やさしく
抱かれる
なんて…

犯されるより
何倍も屈辱
だわ——!!

ぢゅぢゅ
ぢゅぢゅ

ぐんぐん

ぐんぐん



カッ
すごく
濡れてる...

ポッ
女の人のココって
...こんなに濡れる
ものなんだ...



ポッ
これならもう...
挿入しても...大丈夫
...だよ...

何を
ブツクサ
と...!?

って...
イラついたら
駄目よ...ね...



ポッ
くやしければ
やつの思う
壺よ...

カッ
心を無に
して...

ポッ
一切
反応を
しな...



ああ!!

ああ!!

ああ!!

ズンと来る
この感じは
!?

なんなのオ!?
カラダの
芯まで...

あ

駄目エ……
声を抑え
きれ……ない……

夫との営みでも
こんな反応した
ことないのに……

どうして……
このゲス男に
抱かれながら
……

あ

は

私は声を
押し殺すこと
すらできない
のオ——!?

ズ
ズ
ズ

自分
が……

情け
な……

ママ……
泣い……
てるの？



風太!!
どうして……
おまえがつ!?

ママが病院
入ってくのを見て
追いかけたんだ…

声がして院長室
のぞいたら……
やつがママに
ひどいまねを…

だから麻酔で
眠らせて……

……
そんなつ…

じゃあ
私は
ずっと…

息子の
ペニスで
感じて
たのオ
—!?

アイツ
院長との会話
も…聞いたよ?
ママっ……

あ
あ
あ

はん

僕はママの
実の子じゃ
ない――

僕は…それを
知って逆に
うれしかったん
だよ？

SEXしても
問題ないって
ことでしょ!?

違うの
っ……
それはっ

だって…

血の繋がり
がないなら…

あー♡

はっ

おん







突き…
放さな
きゃ…

でも…
ママの腔内^{なか}
気持ち
よすぎて…

僕…!!
もう…
っ

この子
を…

今すぐ…

突き放さ
なければ
!!

駄目エ!!

風太ア…



目撃風太アアア

突き放...

体内にあふれていく...

熱い何かが...

アッ

ッ

私のカラダは
ケイレン
痙攣が止まら
なかつた……
まるで……

はあ……

はあ……

ズッ
ズッ

ようやく求めて
いたモノを得て
歓喜するかの
ように――

ズッ
ズッ

はあ……

やがて



カラダの熱が
冷めてくると…
今度は罪悪感で
心が震えるの
だった





今日のことは
忘れなさい!
私たちの間には
何もなかった



to be continued

明治から続く
老舗料亭である
我が家の離れには
古い蔵がある……

【第6話】

薄暗くて
人気もない
気味の悪い
場所だ――

昔はココが
怖くて仕方
なかった
っけ……

叱られるたびに
蔵に閉じ込めると
脅されたっけ
……

蔵に入る!?

アソコはヤダ
よオ……っ

じゃあお尻を
出さない!!

しゃもじも
嫌だアア

ひい

痛アア

痛くて当然でしょ
お仕置き
なんだから

そんなトラウマ深き場所に
なぜ入ってるかという……
「ファミリヒストリー」という
学校の課題のためだ

昔の
家系図とか
ないかな
……?

イテッ

なんだコレ……

ママの……昔の
アルバム……?

4
そこには若かりし
少女のころのママが
写っていた……

そして……
もつひど
そんな顔
立ちの
少女も一緒





ふう…

まさか風太が昔の
アルバム見つけて
くるなんて…



由麻ちゃんがいなくなつて
どれくらいだっけ？

17年も
昔よ

私の双子の
姉由麻は…



私と正反対の
奔放な性格
だった

佐和！

あの寡黙な
板前さんが
いるよ♪

彼来月から
仙台の姉妹店に
移っちゃう
のよねエ

行く前に
憧れのカレーに
捧げちゃえ
ばア？

又…

捧げるって？
何を…

処女よ

処…





嫁入り前の
娘がはした
ない!!

恥を知り
なさい

ふたりそろって母に
よくお仕置きされた
ものだった

はん

イテテ…あの…
クソババア……

高校卒業したら…
こんな家出てって
やる……

その言葉どおり彼女は
半年後に家を飛び出し…行方は
杳として知れなかった…



あゝん

貴…方ア
あな

最近…夫と
触れ合う
機会が
増えてきた…

互いに
夫婦間の
微妙な
空気を感じ
どうにかしよう
としているの
だろう—

当たって…
ます♡

W
すごく硬い
のが…

ふん



こう…手で
されても…
殿方は気持ち
いいものなん
ですか？

そ…
そりゃあ

く…口でも
気持ちいい
もの…で…
すか…？

えっ!?

昔のギリシャでは
そういうことを
してた…本で…
読んで…

さ…
さあ…

経験ない
から…
なんとも…
して…
め…

み…見よう
見まね…です
けど…

佐…和…？







あるべき
家族の……
あるべき
夫婦の形
を――

もっと……

貴方ア……





塗りつぶして
……

あの……
いまわしい……
記憶を……



ズン

貴方ア……

もっと……

忘れさせ
……て……



あの記憶を……
全部――

もう……
イキそう
だよ……

ママあ
……

そのまき

いい……
わ……

そのまき
……

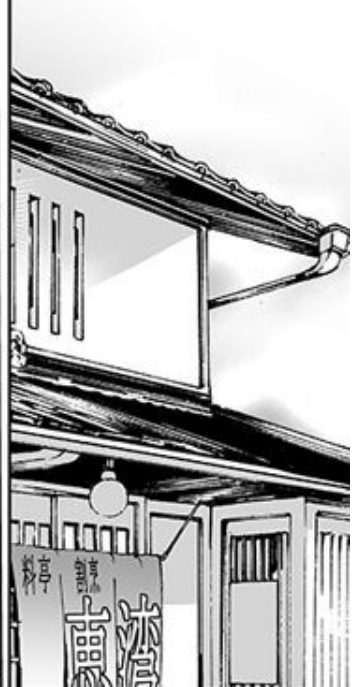
な
腔内……
につ……

はっ
♡











ちよっ!?

離さないっ
風太!!

昨日…パパと
SEXした
でしょ…?



私たちは
親子なのよ!?



ズルいよ……
僕には触れさせも
してくれないのに



いいかげんに
なさい!!

親子には越えては
ならない壁があるの!!

それでも私に触れ
たいというなら…

あの院長^{クズ}の
ように縛って
無理やり
犯すがいいわ!!

風太…貴方に
そこまで人の道を
踏み外す覚悟が
ありますか!?

わかった…
そうする…

なっ…
コレは!?

麻酔…

ガス…?

ドサッ…



ココは
蔵の
中だよ



麻酔薬や縄は
あの変態院長
から没収した...





佐和だからねー

はうっ！

ズーッ

ズーッ

ズーッ

食^{くら}られて
る…っ！

息子の舌が
生き物のように
私の膣を
食ってる
〜っ！！

すごく
濡れ
てる…

いっ…よねっ…

だっ…
駄目よ



目

駄...

スッ...

イ

イ

イ

イ

イツー

ッ

瞬間に挿入れられた

そんな...





やっぱり♪

僕のお尻を
よく叩いて
たのは……

本当は自分が
されたがっ
てたこと
なんだ♡

ち……
違……

風太の尻を
打ちながらいつも
私は思い出して
いた……

昔…母に
お仕置き
された
日々の
ことを

図星……
だった……

懐かしい
あの痛みを
…私は
ずっと求めて
いた――

だからって
よりによって
.....

息子に尻を
叩かれてイッて
しまうなんて
~~~~~!!







佐和が  
悪いんだから  
ね……

僕を差し  
置いて……  
パパとH  
するから  
……



さあ  
やって！  
これは……  
佐和への  
お仕置き  
だよ



今撮った  
写真……



パパに  
送られたら  
困るでしょ？



ボクのオチンチンも  
舐めてよ……昨日  
パパにしたみたいに



佐和…泣いてる…？  
そんなに僕のしゃぶるの嫌？

息子の精子まみれのペニスを舐めさせられる屈辱に涙してるのではない…

恍惚としてしまう自分が情けなくて…涙が止まらないのだ…

もういいよ  
佐和……

いや……

ママ……

その味が  
妙に甘く…

そして蔵を出ると…  
私たちは……

普通の親子に  
戻る  
表向きだけは

ママあ

やっぱり気にな  
るんだ……  
ママのお姉さん  
のこと……

学校の課題に  
必要だから  
教えてよ

だから……  
ずっと  
昔にいたく  
なったの  
なぜいなく  
なったの？  
亡くなった  
わけじゃない  
んでしょ？

双子の姉って  
ことは本来  
この家を  
継ぐはず  
だったのは

この女性  
ってこと？

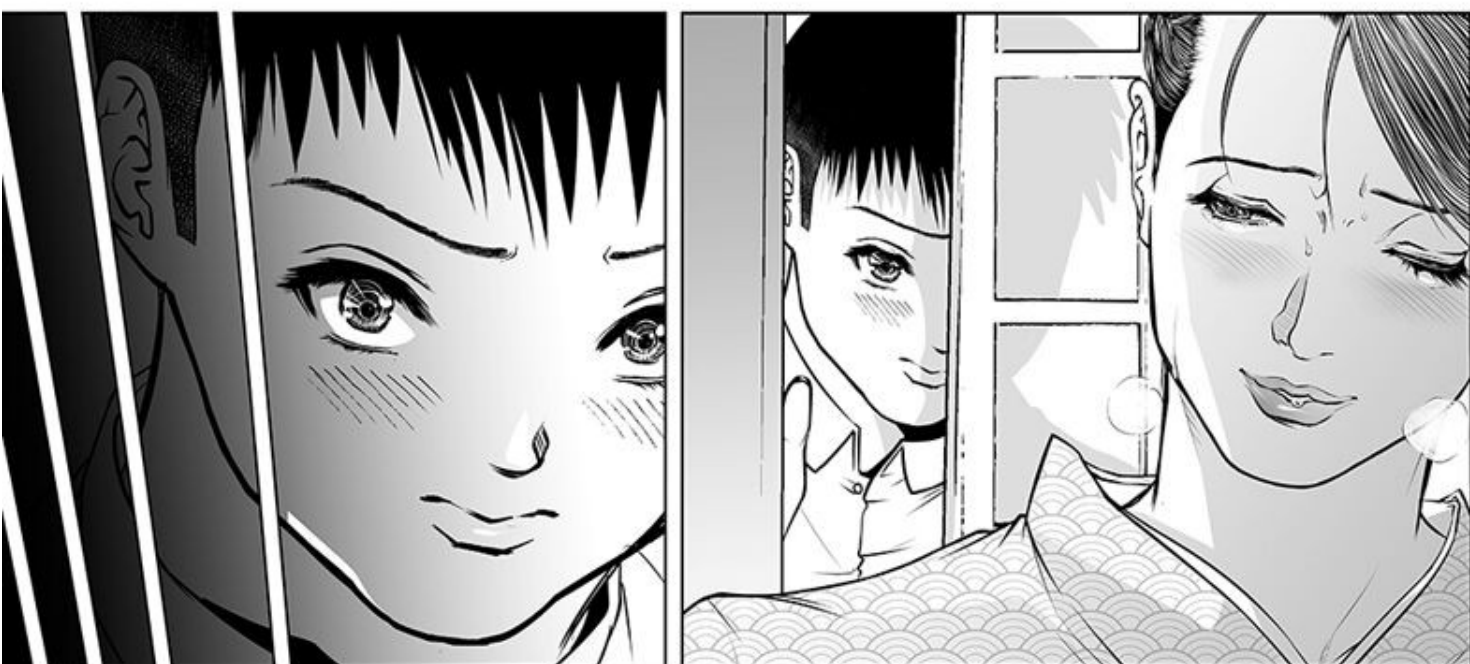
いいかげんになさい！  
その話は……二度と  
しない！いいわね！

痛ア!!

なんで……っ

そんなに  
怒るの!?









いやあ

はん

クッ  
クッ  
クッ

クッ  
クッ  
クッ

やめ  
なさ...

ああ  
ああ  
ああ



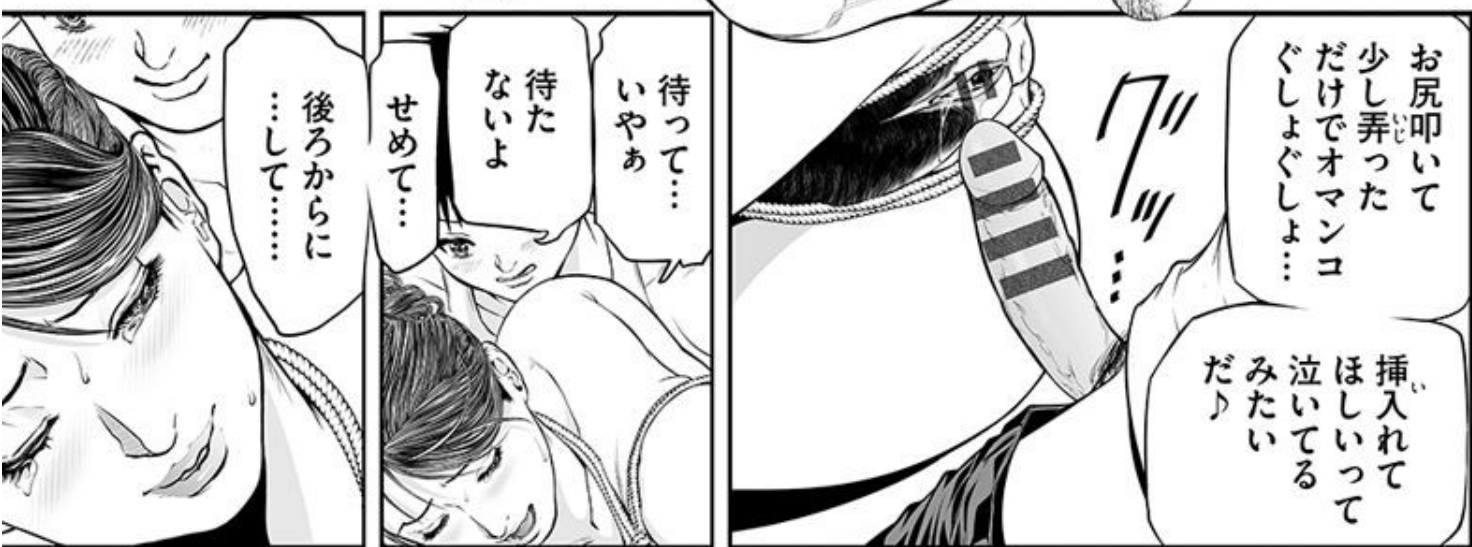
昨日はよくも  
お尻を叩いて  
くれたね……

しかもパパと  
これ  
見よがしに  
イチヤつい  
てさ……



僕にこうされ  
たくてワザと  
やったんで  
しょう？

ちっ…違う  
わ!!



お尻叩いて  
少し弄った  
だけでオマンコ  
ぐしょぐしょ…

挿入して  
ほしいって  
泣いてる  
みたい  
だ♪

待って…  
いやあ

待た  
ないよ

せめて…

後ろからに  
…して……

クチャ...

こっちは……

私なりの意地  
!!

この体勢  
なら

息子の姿を  
見ずに  
すむから……

うん

ひたすら目を瞑り  
別の誰かに犯されてる  
と思つて耐えれば

はっ

ド





あゝあゝ

後ろからが  
いいって  
いうのは…

お尻叩いて  
ほしいから  
だよな？

ち…  
が…

じゃあ…っ

井ノ



後ろから乳首と  
クリを弄って  
もらうのが  
好きだから？



肌を合わせる  
たびに：風太の  
性技は洗練  
されていく――

痛い  
くらいに  
強めな方が  
いいん  
だよな？

佐和が感じる  
ツボとかだんだん  
わかってきたよ

……  
こうやって

感じると膣の  
締めつけもギュ  
っと強くなるし…

お尻の穴も  
ヒクつくん  
だよね♪

カラダは正直だね♡

このかわいい  
お尻の穴も…

いずれ僕が  
調教して  
あげる!!

駄目  
っ…

そこはあ  
あっ!?

駄目エ…  
このまま  
じゃ…

すごい  
グイグイ  
しめつけて  
くるよ!!

お尻の穴も  
気持ちいい  
んだね

この…まま……  
じゃあ……っ





息子に  
カラダを  
支配されて  
しまう  
~~~~~!!

クワッ

グッ

お尻ホジられ
ながらイッちゃ
ったんだね♪

お尻の穴は
いずれ僕が
奪ってあげる♡

だって本当の
処女はパパに
捧げたくんで
しょ？

なら
僕にだって
くれないきや
不公平だ♡

息子は本気で
主人に嫉妬し……
ひとりの女として
私を見ている

そしてそんな息子を
雄らしいふるまいと……
その悪魔じみた
性の才能に……カラダを
熱くする自分が
いる——

一体……この家族は……

どうなってしまうの!?

フン…相変わ
らずしけた
町ねエ……

20年ぶり
くらい
かしら……

我が故郷

to be continued









じゃあ次は
弁護士連れて
また来るから」



佐和…アンタのことが
昔から嫌いだった……

いつもイイ子ちゃん
ぶって両親に気に
いられようとして……



おば
伯母さん……



19年前…家出して
行くあてのない私が仙台で
修業中の和之のトコに
転がり込んだのだって……

今思えば佐和が彼に
惚れてるのを知ってたから
意趣返し気持ちも
あった

由麻伯母さん

わがは

ママのお姉さん
ですよ？

肉親の方に
会えてうれしい
です

風…太—

私が…
お腹を
痛めて
産んだ
子…

グッ

僕も同感
だよー

坊やも坊やのママの
ことも肉親と思った
ことないわお生憎様！

そう…

なっ…!?
意識が

グサツ…

ショック……
だよ……
な？

仙台の姉妹店に修業に入ってる時に彼女が急に現れたんだ

行くあてがないというから泊めてあげて……そのまま同棲が始まった

そして妊娠がわかり由麻は中絶すると言ったが

俺は産むように懇願し風太が生まれた

だが自由に生きたいと由麻は家を出ていき……俺は風太を連れ東京のこの店に戻ってきたんだ

黙っていて……
すまなかった

ショックだった……

「血はつな
がってない」
……

それだけが
この歪な
関係の……

風太が実の甥だった
なんて――

唯一の免罪符
だったのに――

なっ!?
コユは!?

家の離れの
蔵の中だよ
由麻伯母さん

風…太!?

ごめんね
恥ずかしい
姿…録画
させて
もらうよ?

ママを……
守るためだから

ママ



なんて指づかい
よオ~~~~っ!?

やめなさい!!

舌かんで:
死んでやる
わよ!?

無駄だよ……
この蔵でいくら
叫んでも外には
届かない……

!!
待って
……そこ
は……



そんな……
実の息子に
局部を舐め
られるなんて
~~~~~っ!?

あらめ  
あ  
あ

ア  
エ

ん  
あ

昔……よく母に  
折檻された  
大嫌いな場所

思い出した  
この蔵は……







実の母親なの  
よオ~~~~っ!!

暴れないで  
オバさん……  
手荒な真似  
したくないん  
だ――

ぬん  
ハア

言うこと  
聞けない  
悪いコ  
には……







ひゃほう

あ  
あ  
あ

やっぱり  
尻叩きには  
弱いんだねエ

シ  
シ  
シ

気に入ったなら  
もっとしてあげる♡

あんいでい  
安出井家の  
女の性<sup>サガ</sup>ってやつ  
なのかな？

たよ由麻伯母さん

罰……？

束縛だらけの  
この家を  
飛び出し…  
好きな男と  
愛し合い  
自由に生きる  
つもりだった  
……  
だけど……

おろすなんて  
言わないでくれ

私：この年で  
子どもに縛られる  
なんて嫌よ!!

すぐに自由を縛る枷ができ……

そして私は  
自由のために  
枷を捨てた







これは  
捨てられた  
息子からの…

復讐  
だって  
いつの  
!?

こーいう風に  
強めにされる  
のも好きなん  
でしょ？



イキそう  
なんだね♡

伯母さんの  
肉褰が  
グイグイ  
締めつけて  
くるよ♪





僕もイキそう  
だよ由麻さん

このまま  
……いい  
……よね  
?

らめエエ  
なか  
腔内だけは  
駄目エ……

待っへ  
……

私たちはっ

……実の……



親... 子...

んなつ...

息子に...  
イカさ... れ...



まよ……か

!?

もー

うぐ

なかに  
射精さないで  
あげたんだから  
……しつかり  
全部飲んでね

まよ……か

!?

もー

うぐ

なかに  
射精さないで  
あげたんだから  
……しつかり  
全部飲んでね



十数年ぶりに再会  
した息子の精子は  
雄の味がして……

とても……とても……  
苦かった——

さようなら  
由麻伯母さん……

もう2度と……  
会うことはない  
だろうけど……



to be continued



弁護士連れてまた来るわ

家の権利を主張し  
そう言い捨てて去って  
いった生き別れの  
双子の姉 由麻……

由麻伯母さんのことなら  
心配ない……もう二度と  
ココへ来ないように  
説得したから……

風太がどんな  
説得をしたのかは  
知らないが……

あれから一週間  
たっても彼女は  
現れなかった

由麻から  
連絡は？

いいえ

おやすみ  
ママ パパ

おやすみ  
風太……

結局 由麻は俺たちの  
仲をギクシャクさせて  
憂さを晴らしたかった  
だけなのかも……

そう……ね……

ねエ……  
あなた  
貴方……

【最終話】



いろいろあったけど  
この家とこの店を  
守っていきましよう

家庭内のギクシヤクが  
ようやくおさまり……

ああ……  
そうだな

私たちの夫婦関係も  
含めて……この家に  
平穏が戻った

チユウウ……

貴方……♡

でも――







その平穩が  
錯覚でしか  
ないことは……  
ふすまの向こうから  
漏れ出る殺氣からも  
明らかだった――

そして  
その殺氣の  
主は……

あろうことか……

昨日は僕が  
そばにいるの  
わかってて……

パパとSEX  
したよね？

どういふつもり？

私の……  
息子だ——

夫婦で  
営む  
ことに

何が……  
悪いのよ!?

風太には  
関係な……





嫌ア

そんな  
トコオ...

フフ

パパはこんなこと  
してくれないでしょ？

あと……  
こんな  
ことも♡

風太は……  
私と主人の  
夫婦の営み  
にすら……

猛烈に  
嫉妬する  
のだ――

やめ……な

さ……こ……



母親に……  
こんなことオ  
~~~~つ!!





TOILET

風太が私の
お尻の穴に
執着する
理由は明白
だった……

主人が私の処女を
奪ったように……

自分も私の初めてを
奪いたいのだ

おぞましい……
誰がつ……そんな
こと――

誰がつ……

じゃあ行って
くるな――

いって
らっしゃい……



母と子が
契るなんて
おぞましいと…
何度言えば…っ

息子は…
風太は…

何もわかって
いない—!!

そんなにしたいなら…
猿ぐつわはめて縄で
雁字搦めにしてから
尻でもどこでも
犯すがいいわ!!



僕のスマホの中には
ママのSEX動画が
山ほど入ってるんだよ？

まったく……



コレを盾にされたら
逆らえないって……

わかってる
でしょ？

ママは……

佐和はとっても
わかりやすい

なのにどうして
僕に毎回反抗
するのかなァ

望みどおりに
縄で雁字搦めにして
お尻を犯して
あげるよ♡

「するがいい世と
佐和が捨て台詞を
吐く時はそのとおりだ
やっでくわうて
ことなんだ」

まあでも…

謝るなら勘弁
してあげても…

強情だな
佐和はさ

は晩まで
睨むの

もっとお仕置き
してほしい時
なんだ

じゃあ佐和の
初めては…

僕がもらう
よ

初めての
アナルは
痛い？

苦しそうに頭を
振ってるけど……
こういう時の
佐和は……

ぬ
ぬ
ぬ

ズ
ン
ズ
ン

まんざらでも
ないってこと
なんだ♡

せっかくだから
初アナルの
この表情……

録画しといて
あげる——♪

フフ…
コレで
ますます
……

僕には
逆らえなく
なるねエ
佐和♡

こんな動画で
脅すまでも
なくママは
僕どのSEXに
もう夢中だ

だけど
息子と
肉体関係を
持つことに
いまだ
強い抵抗が
あるように……

嫌々無理やり
犯されてる……
という体裁が
ママには必要
なんだ

これから僕専用の
尻奴隷として……

ずっと
かわいがって
あげるからね……

佐和

だから僕も……

ママを
悦よろこばせるためにね

ド

ゴッホ



お尻…真っ赤
だねエ佐和♪

反抗的な態度
だからこうなる
んだよ？

ごめんねママ…
僕だって本当は
虐めるような
真似したく
ないんだ—

でも…ママが
一番悦ぶのは
こうやって
虐められる
ことだから…

これから
心を鬼にして
いっばい
お仕置き
してあげる…

それが…息子と
しての僕の愛
……………
たとえ
血の繋がりは
ないとしても







風太を厳しく
叱責することも
日常的になって
いった



その後のコレも
日常となつて
いた

後で
倍返しされるの
わかってて……
どうして僕に
お仕置きしようと
するかなァ



さてと…いつもどおり
お尻の穴への
お仕置きでいいのかな
？



尻穴
クツ
気に入
ったん
だね♡
佐和…

フフ…

そ…そんなんじや
ないわ!! ただ…

息子と
生殖行為を
するくらい
なら…

排泄器官に
挿入られた
ほうが
マシって
だけよ
……



私たちは血の繋がった
叔母と甥——

それどころか
遺伝子的には
.....

実の母子
同然なの
——!!





いつか…風太に
伝えねば
ならない…その
真実を…
そして…



その表情は…
もっとお仕置き
が必要って顔
だねえ

いつか…
終わりに…

この歪な
関係を終わらせ
なければ…

佐和…反省したなら
もう許してあげる
けど…



END

あとがき

単行本お買い上げ
ありがとうございます!!

和服熟女、緊縛、
お尻叩きの折檻…
今回これでもかと
古風なネタを詰め
込みました。
自分自身が古風な
人間なんで…
(性癖的に)。

着物の着付け方とか
縄の結び方とか
いい加減じゃいかな
んと思い、着物の資料集め
まくったり実際に緊縛を
習ったりもしました。
着物は学べば学ぶほど、
脱がすのが大変で
着衣エロには向かないな
あってことで割り切って
"ファンタジー着物"として
描いてますが、縄の結び方
とか後半はかなりリアル
に描いています。
そんな作者の無駄な
こだわりを感じていただければ
幸いです。

2023.
平島 明





GENESYS COMICS

母恥蜜～息子に犯されて～

2023年11月20日 初版第一刷発行

著 者 **天馬ふえみお** TENMAFEMIO

発行人 **矢澤 篤**

発行所 **株式会社ゲネシス**

〒166-0003

東京都杉並区高円寺南4丁目10-2吉岡ビル205

TEL: 03-5378-7815 FAX: 03-5378-7817

<https://genesysenji.co.jp>

発売所 **株式会社鉄人社**

〒162-0801

東京都新宿区山吹町332 オフィス87ビル3階

TEL: 03-3528-9801 FAX: 03-3528-9802

<https://tetsujinsya.co.jp>

装 丁 **YM_Design**

本書の無断転載・複製・上演・放送を禁じます。

また、本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。
本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内での利用であっても、著作権法上認められておりません。

本書の掲載作品はすべてフィクションです。
実在の人物・事件・団体等には一切関係ありません。